

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 26 年 3 月 27 日 (2014.3.27)

【公開番号】特開 2013-109601 (P2013-109601A)

【公開日】平成 25 年 6 月 6 日 (2013.6.6)

【年通号数】公開・登録公報 2013-028

【出願番号】特願 2011-254482 (P2011-254482)

【国際特許分類】

G 0 6 F 21/34 (2013.01)

G 0 6 F 21/44 (2013.01)

G 0 6 F 21/40 (2013.01)

H 0 4 L 9/32 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 M 1/67 (2006.01)

H 0 4 W 12/06 (2009.01)

【F I】

G 0 6 F 21/20 1 3 4

G 0 6 F 21/20 1 4 4 C

G 0 6 F 21/20 1 4 0

H 0 4 L 9/00 6 7 3 E

H 0 4 M 11/00 3 0 2

H 0 4 M 1/67

H 0 4 Q 7/00 1 8 3

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 6 日 (2014.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

利用者を認証する利用者認証装置が、
認証者端末から、前記認証者端末にかかる ID と、前記認証者端末が読み取った利用者端
末にかかる ID とを受信し、

受信した、前記認証者端末にかかる ID と、前記利用者端末にかかる ID と、に基いて、前
記認証者端末を使用する認証者と前記利用者端末を使用する利用者との関係区分を算出し

、
前記利用者端末から業務 ID と利用者 ID とともに認証要求を受信した場合に、前記利用者
ID と、前記業務 ID と、前記算出した認証者と利用者との関係区分に基いて、前記業務 ID に
かかる業務への認証を行うことを特徴とする利用者認証装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、
前記業務 ID と、前記業務を利用する条件としての前記関係区分を対応付けた業務利用ボ
リシ情報を用いて、前記業務への認証を行うことを特徴とする利用者認証装置。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、
認証者端末から、利用者端末にかかる ID の読取時刻を受信し、

前記業務への認証には、前記利用者IDと、前記業務IDと、前記関係区分と、前記読取時刻とに基づいて行うことを特徴とする利用者認証装置。

【請求項4】

請求項3において、

前記業務IDと、前記業務を利用する条件としての前記関係区分と、前記読取時刻の有効時間とを対応付けた業務利用ポリシー情報を用いて、前記業務への認証を行うことを特徴とする利用者認証装置。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれかにおいて、

前記認証者端末にかかるIDは、当該認証者端末の端末IDであり、

前記利用者端末にかかるIDは、前記利用者端末が有するタグIDであり、

前記端末IDと前記タグIDとそれらの使用者にかかるIDとを対応付けた利用者情報を用いて、前記受信したIDにかかる認証者ID及び利用者IDを算出し、

前記認証者IDと利用者IDとの関係区分を記憶した関係情報を用いて、前記関係区分を算出することを特徴とする利用者認証装置。

【請求項6】

請求項1乃至5のいずれかにおいて、

前記認証要求の受信前に、前記算出した関係区分と、当該関係区分にかかる認証者IDと利用者IDとを受信して受信情報に記憶し、

前記利用者IDとともに認証要求を受信した場合に、当該利用者IDにかかる情報を前記受信情報から読みだして、前記業務への認証を行うことを特徴とする利用者認証装置。

【請求項7】

請求項1乃至6のいずれかにおいて、

前記利用者認証装置と、

前記業務IDにかかる業務を提供する業務アプリケーションとを備えた業務システム。

【請求項8】

利用者を認証する利用者認証装置が、

認証者端末から、前記認証者端末にかかるIDと、前記認証者端末が読み取った利用者端末にかかるIDとを受信するステップと、

受信した、前記認証者端末にかかるIDと、前記利用者端末にかかるIDと、に基づいて、前記認証者端末を使用する認証者と前記利用者端末を使用する利用者との関係区分を算出する関係算出ステップと、

前記利用者端末から業務IDと利用者IDとともに認証要求を受信した場合に、前記利用者IDと、前記業務IDと、前記算出した認証者と利用者との関係区分に基づいて、前記業務IDにかかる業務への認証を行う認証ステップと、

を行うことを特徴とする利用者認証方法。